

情報環境デザイン学科3年生へ：2025年度研究室仮配属ルールとスケジュール

原則 各人が在籍する学科の所属教員から卒業制作および卒業研究の指導教員を選ばなければならない。

付則

1. 1 研究室の3年生の配属定員を情報環境デザイン学科（以下、情報D）では、原則4名とし、（他学科配属者を除く）、各年度の定員は各研究室の意向を元に決定する。
2. 特段の理由がある場合に限り、学年担任に相談し、産業イノベーションデザイン学科（以下、産業D）の研究室を選ぶことができる。（学科間配属）
3. 産業Dを希望する学生は、以下手続き（※印）を産業D仮配属期間中に必ず行うこと。
4. 仮配属されても卒業研究の着手条件を満たさない者は、次年時に仮配属プロセスを始めからやり直す。ただし、当該研究室の研究・制作活動が進んでいる場合には、指導教員の意向を尊重することがある。
5. 今年度の塙研究室は、情報D配属ルールに従い産業Dの学生を募集する。産業Dの学生受け入れ人数（外数）を4名までとする。
6. 今年度の辻村研は、産業D配属ルールに従い産業Dの学生を募集する。産業の定員は4名までとする。ただし産業Dと情報Dからの学生数の合計が5名を超える場合人数の調整をする。

・2025年度の情報環境デザイン学科で選択可能な研究室は以下のとおり。

小俣研、栗原研、小鷹研、小林研、中川研、塙研、針貝研、松宮研、

・学科間配属を希望する場合も、産業Dの希望調査期間（6/23-6/27）に限定して受けつける。

スケジュール

研究室配属ガイダンス（ZOOM）…… 9/29（月）15:45～16:15 以下より参加

Zoom ミーティング

<https://us04web.zoom.us/j/76253897774?pwd=SNaSkhchpWbIU4aZD28qVdHxY4ymRZa.1>

ミーティング ID: 762 5389 7774 パスコード: 4LDzVG

研究室紹介（ネットにて限定公開）… 9/29（月）～12/1（月）（imd.nagoyaにて限定公開）

研究室訪問（オープンラボ）期間…… 11/17（月）～12/1（月）
（研究室訪問、相談の方法はimd.nagoyaを確認）

仮配属意向調査 第1回希望調査…… 11/17（月）～11/28（金） 11/28（金）13:00締め切り
（アンケートフォームは後日live campusで周知）

第1回希望に関わる指定面接日…… 12/1（月）（希望研究室定員超過の場合面談の可能性あり）

第2回希望調査…… 12/2（火）（対象者にメールにて意向調査を行います）

第2回希望に関わる指定面接日…… 12/3（水）（希望研究室定員超過の場合面談の可能性あり）

第3回希望調査…… 12/4（木）（対象者にメールにて意向調査を行います）

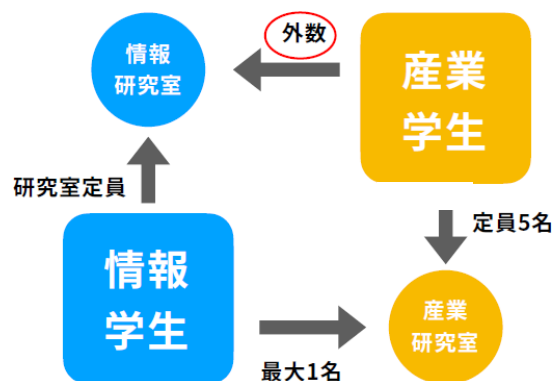
配属結果の公開…… 12/7（日）

仮配属研究室ゼミ…… 12/8（月） 12/15（月） 12/22（月） 1/19（月） 1/26（月）

2025年度研究室仮配属（IMD）案内（情報&産業学生向け）

問い合わせ：3年担任小俣 omatahidehiko@sda.nagoya-cu.ac.jp

	研究室定員※1	外数※2
小俣研	4名	原則 1 名
栗原研	4名	原則 1 名
小鷹研	4名	原則 1 名
小林研	4名	原則 1 名
中川研	3名	受入無し
塙研	4名	最大 4名※3
針貝研	4名	原則 1 名
松宮研	4名	原則 1 名
辻村研	受入無し	4 名※4



※1 研究室定員：情報環境デザイン学科（情報）の研究室が情報の学生を受け入れる数。

※2 外数：情報の研究室が産業イノベーションデザイン学科（産業）の学生を受け入れる数。この数は研究室定員に影響しません。

※3 今年度の塙研は、情報配属ルールに従い産業学生を募集します。産業の定員は 4名としますが、受け入れ人数は塙先生の任意に判断されます。

※4 今年度の辻村研は、産業配属ルールに従い産業学生を募集します。産業の定員は 4 名とします。ただし情報と産業からの学生数の合計が 5 名を超える場合は人数の調整をする予定です。

研究室配属の受入基準（2025年度）

小俣	希望人数超過の場合、成績、面接等で総合的に判断します。
栗原	過去の映像系授業の履修の有無、研究室の活動への参加、授業の成績などで総合的に判断いたします。
小鷹	希望人数超過の場合、過去の小鷹が担当する授業の成績を踏まえつつ、総合的に判断します。必要に応じて面談を行う場合もあります。学科間配属の受入については、（原則的に）3年次のメディア工学・メディア工学演習の履修を条件とします。3DCGの得意な学生または大学院進学を希望する学生については、優先的に受け入れることがあります。
小林	希望人数超過の場合、成績、面接等で判断します。成績、面接等の結果が同等である場合、自分が担当した授業、実習の成績から判断します。
中川	希望人数超過の場合、配属時までの実装スキル及び経験を重視して判断します。必要に応じて面接を行います。
塙	〔産業イノベーションデザイン学科の卒研究生の受け入れについて〕 情報環境デザイン学科の学科間配属ルールに基いて、最大で定員まで受け入れます。本研究室に本配属された場合は、情報環境デザイン学科のルールに則って卒業論文および卒業制作の審査が行われます。希望者に対しては、面接を実施します。面接では、志望理由、卒業研究・卒業制作でやってみたいこと、大学院進学希望の有無などを中心に質疑応答を行います。志望理由、授業の成績、ならびに、面接の結果に基いて、受け入れの可否を判断します。 〔情報環境デザイン学科の卒研究生の受け入れについて〕 情報環境デザイン学科の配属ルールに基いて、学科の定員まで受け入れます。本研究室に本配属された場合は、情報環境デザイン学科のルールに則って卒業論文および卒業制作の審査が行われます。希望者数が定員を超過した場合は面接を実施します。面接では、志望理由、卒業研究・卒業制作でやってみたいこと、大学院進学希望の有無などを中心に質疑応答を行います。希望者全員に対して面接が終了した後、授業の成績、ならびに、面接の結果に基いて、総合的に判断して選抜します。
針貝	〔受入れ条件〕美術・デザイン史、美術・デザイン論を既習していること。美術史あるいはデザイン史に関心があること。事前に面談を行います。〔希望人数超過の場合〕美術・デザイン史、美術・デザイン論の成績と、面談により判断します。
松宮	「サウンドデザイン論」および、原則として「芸術工学実習 D4（サウンドデザイン）」または「芸術工学実習 D5（音響映像インタラクション）」のいずれか、もしくは両方を既習していること。希望者が多数の場合は、成績や面接等により選考を行います。
辻村	希望人数超過の場合面談等を実施し判断します。大学院進学を希望する学生については優先的に受け入れる場合があります。